

(区役所を拠点とする市民参加による安心安全で個性ある地域まちづくり)

## 区役所を拠点とする市民参加による

### 安心安全で個性ある地域まちづくり

2,536,500

(13項目)

#### くらしの安心・安全

「京(みやこ)・食の安全衛生管理認証制度(仮称)」の創設

<新規> 5,000

市民の食生活の安全と安心を確保するため、食に携わる事業者が取り組む衛生管理を第三者機関が評価、認証する「京(みやこ)・食の安全衛生管理認証制度(仮称)」を創設する。

実施主体 (社)京都市食品衛生協会

実施時期 18年10月

[保健福祉局 生活衛生課 TEL 222-3433]

南区総合庁舎耐震改修

<新規> 376,000

災害発生時に区災害対策本部が設置されるなど、地域の防災拠点として位置づけられている区役所庁舎の耐震性能確保のため、現行の耐震基準の施行以前に建設された南区総合庁舎の耐震改修工事を実施する。

[文化市民局 区政推進課 TEL 222-3048]

地下駅火災対策施設整備事業費補助

<新規> 54,000

国が定める火災対策基準を満たしていない地下駅において、基準適合化のために鉄道事業者が実施する火災対策施設整備に対し助成を行う。

18年度は、阪急電鉄烏丸駅、河原町駅の排煙設備整備を対象に実施する。

負担割合 国1/3,事業者1/3,京都府1/6,京都市1/6

総事業費 1,250百万円(うち市補助総額 約210百万円)

対象駅 阪急電鉄:西院駅,大宮駅,烏丸駅,河原町駅

整備年度 18~20年度

[都市計画局 交通政策課 TEL 222-3483]

(区役所を拠点とする市民参加による安心安全で個性ある地域まちづくり)

地域力を活かした住宅用火災警報器の設置促進 <新規> 60,000

既存住宅への火災警報器の設置を促進するため、自主防災組織という地域力を活かした「京都ならではの」の手法で一括購入制度を創設し、低価格化を実現する。

また、当該制度を活用することにより、住宅用火災警報器の面的な設置促進や悪質業者からの購入を回避できるという利点があることなどから、購入費用の一部を助成する。

18年度は、60自主防災部でモデル実施する。

事業年度 18～22年度

〔消防局 庶務課 TEL 212-6635〕

消防活動総合センター整備 <新規> 283,000

大規模災害時には緊急消防援助隊の活動拠点、平常時には消防学校、訓練施設等となる総合的な消防活動拠点施設の建設に着手する。

場 所 南区上鳥羽塔ノ森

敷地面積 27,800㎡

建物面積 11,600㎡

建設年度 18～20年度

総事業費 8,800百万円

18年度事業費 988百万円 局配分枠予算は用地取得費

(局配分枠705百万円、政策重点化枠283百万円)

〔消防局 庶務課 TEL 212-6635〕

下京消防署整備 <新規> 144,000

老朽狭隘化が著しく、耐震性能に課題がある現庁舎の移転整備に着手する。

場 所 下京区五条通間之町東入る(下京保健所跡地)

敷地面積 1,230㎡

建物面積 3,500㎡

建設年度 18～20年度

総事業費 1,420百万円

〔消防局 庶務課 TEL 212-6635〕

(区役所を拠点とする市民参加による安心安全で個性ある地域まちづくり)

イントラネットの情報保護機能の強化 <新規> 100,000

19年度の文書管理システムの稼働により個人情報を含むデータの取扱いが増大するため、現行のネットワークシステムをより高度な情報保護機能を持つシステムへ改良し、情報管理の一層の徹底を図る。

主な改良内容 データの暗号化  
アクセス記録の一元化による管理機能の強化

[総合企画局 情報政策課 TEL 222-3255]

野生鳥獣対策 <新規> 3,000

近年、急増しているサルなどの野生鳥獣による生活環境被害対策として、地域住民を中心とした自主防除組織の活動支援などを行う。

[文化市民局 地域づくり推進課 TEL 222-3098]

安心・安全のまちづくりに向けた「いきいきマニュアル」の作成 <新規> 1,000

高齢者の比率が市内で最も高い東山区の現状を踏まえ、元学区単位で構築を進めている「いきいきネットワーク」を中心に、安心安全のまちづくりに向けた行動指針となる「いきいきマニュアル」を作成する。

[東山区役所 まちづくり推進課 TEL 561-9114]

地域と取り組む駐輪対策 <新規> 1,000

ターミナルや繁華街が存在する下京区内において、深刻な問題となっている自転車の不法駐輪について、地域とのパートナーシップにより、啓発活動をはじめ、店舗の空きスペース等の民有地を駐輪場として活用するなど、新たな対策に取り組む。

[下京区役所 総務課 TEL 371-7164]

「自然災害から生命・身体を守る！」区民とともに取り組む  
右京区防災のまちづくり  
<新規> 1,000

右京区内に広がる豊かな自然は、がけ崩れや地滑り、河川のはん濫等の自然災害もたらすため、住民主体で土砂災害対策を考えてきた高雄学区及び水災害のおそれがある桂川流域の学区について、地域住民とのパートナーシップにより、地域の実情に応じたきめ細かな防災・避難体制づくりに取り組む。

[右京区役所 総務課 TEL 861-1784]

(区役所を拠点とする市民参加による安心安全で個性ある地域まちづくり)

「醍醐セーフティゾーン」の実現 <新規> 1,500

子どもたちの安全を見守る自発的な取組を醍醐地域の全学区に広げ、防犯意識の強化と共に、子どもたちが安心して活動できるまちづくりを進める。

〔伏見区役所醍醐支所 まちづくり推進課 TEL 571-6135〕

### 個性ある地域づくり

区庁舎総合庁舎化の推進 1,507,000

地域のニーズなどを踏まえ、市民サービスの向上を図るため、市民に最も身近な総合行政機関である区役所の総合庁舎化を進める。

伏見区総合庁舎整備 <新規> 1,500,000

総合庁舎では初めてPFI手法により整備を図る伏見区総合庁舎について、20年度の完成を目指し、建設用地の買戻しを行う。

場 所 伏見区鷹匠町ほか(現区役所庁舎北側隣接地)

取得面積 7,154㎡

左京区総合庁舎整備 <新規> 7,000

建設予定地の確定を受け、伏見区総合庁舎に引き続き、21年度の着工を目指し、効率的整備手法の検討と共に、基本計画を策定する。

建設予定地 左京区松ヶ崎修理式町ほか(京都簡易保険会館跡地)

〔文化市民局 区政推進課 TEL 222-3048〕